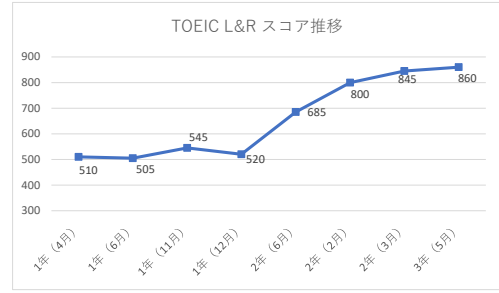


BE AMBITIOUS

～留学・語学力アップの軌跡～

学部学科	経営学部・会計ファイナンス学科	
学年	3年生	
氏名	T.O	
TGLランク	TGL GOLD	
留学経験	短期	セブ島語学留学 (フィリピン/2週間)
	短期	EF/海外語学留学プログラムインテンシブコース(マルタ共和国/1ヵ月間)
	長期	長期留学 (アメリカ・カリフォルニア州立大学ドミンゲスヒルズ校/1年間) 留学中
語学スコア	入学時	TOEFL ITP 473 (TOEIC L&R 換算スコア 510)
	現在	TOEIC L&R 860 (350点アップ)



(2022年2月現在)

学年	学期	留学	語学講座	留学関連科目	語学スコア	学内イベント等	TGL	コメント
1年 (2019)	春	セブ島語学留学 (※) (フィリピン)		【LEAP】EAP Reading/Writing	TOEFL ITP 473 (TOEIC換算 510) TOEIC L&R 505	留学フェア		入学時のTOEICのスコアの低さにショックを受ける。 ECZに行き英語を話せるようになりたい と思い、英語の勉強を6月ごろに開始。
	秋	EF/海外語学留学 プログラム インテンシブコース (※) (マルタ共和国) 長期留学出願	【資格試験対策講座】 ・2019秋 TOEIC対策講座 ・経営学部主催TOEIC 対策講座 【Toyo Achieve English】 ・2019後期グループ/マ ンツーマンレッスン		TOEFL ITP 487 TOEIC L&R 545 TOEFL ITP 497 TOEIC L&R 520 TOEFL ITP 443	TGLキャンブ (危機管理) (世界がもし100人 の村だったら)		夏休みにセブ島語学留学でフィリピン に行き、英語を話したいという気持ち が高まる。 英語の上達が停滞している と感じ、落ち込む。米国長期留学に出 願し、選考で落ちる。
2年 (2020)	春		【Language Center】 ライティング講座 【資格試験対策講座】 2020夏期IELTS講座	・【LEAP】EAP Listening/Speaking ・国際キャリア概論 ・海外研修	TOEIC L&R 685			春学期開始前にマルタ共和国に短期留 学し、英語力の無さを改めて実感。英 語を話せるようになるため、コロナ禍 で学校には行けないが英語の勉強をよ り頑張ると決意。
	秋	長期留学出願	【資格試験対策講座】 ・2020秋IELTS講座 ・2021冬季TOEIC集 中講座	・Business English Communication ・【LEAP】PSA College Study Skills	IELTS 5.5 TOEFL ITP 530 TOEIC L&R 800 TOEIC L&R 845	・留学フェア ・LEAP English Camp	BRONZE SILVER	長期留学に再度挑戦、無事に合格通知 を受け取る。 ようやく TOEIC L&Rで800 点を超えることができ、継続的に勉強 した結果が、少しずつ形になり始め る。
3年 (2021)	春			・留学のすすめ	TOEIC L&R 860			大学の授業、長期留学の準備、留学の ためのバイトをして多忙になる。最高 の留学生活にするためにできる限りの 準備をする。
	秋 ※現在※	長期留学 (※) (アメリカ)					GOLD	アメリカ人の話すスピードの早さが、 速すぎて心が折れる。留学先大学の授 業について行けず、自分の英語力のな さを実感する。しかし、なんとか毎日 勉強し、1科目以外はギリギリついてい けるようになる。
4年 (2022)	春							留学先大学で会計の授業を履修予定。
	秋							卒業論文の執筆と就職活動を行う予 定。

(※) 奨学金対象プログラム

入学時 (留学の目標)

私は入学時に具体的な目標をもっていなかったが、当時の私にとって留学は海外に行き文化、言語、考え方の違いなどを学ぶことができる魅力的な目標ではないかと考え、大学時代の目標をTOEICで750点取ること、英語のコミュニケーションを取れるようにすること、海外留学をすることに定めた。目標を立てたことにより、情報収集をしなければいけないこと、英語の勉強を継続的に行わなければいけないこと、目標を達成するために何をしなければいけないかを考えるようになった。このような考え方は、他の目標を達成する時にも必要な能力であり、英語や留学だけに限らず、これからの自分の将来に役立つため、1年次に立てた目標は良かったと感じている。

留学を目指すきっかけ

大学時代が留学を決意しやすい最後の期間になるということである。社会人になると、留学するためには仕事を辞めるなど、留学するハードルが上がってしまうと思う。しかし、私の場合は2学期間留学したとしても、4年間で卒業することができる可能性が高く、さらに長期留学 (以前は交換留学) では選考を通過すれば、現地での授業料の免除、奨学金をいただけるということで2度とないチャンスだと感じた。また、英語を話せるようになりたいと思ったことも理由の1つである。英語を話すことができれば、自分の可能性を格段に上げることができる。例えば、海外での就職や、日本国内でも他の人が持っていない武器を持つことが可能である。国内でも英語を勉強して、流暢に話すことができるようになることは不可能ではないが、英語学習においては環境を選ぶことも重要だと感じた。英語圏にいて英語を使う頻度が格段に増える。



留学種別・留学先を決めた理由

私はフィリピンで2週間、マルタ共和国で1ヶ月間語学の勉強をし、その後長期留学においてアメリカで経営の勉強をした。短期留学は1年時の夏にフィリピンに行き、冬にマルタ共和国に行った。フィリピン留学の目的は、海外での生活を経験してみることだった。フィリピン留学以前に、海外に行った経験や英語を話す経験が無かったため、英語は話せなかった。授業はマンツーマンの授業が多く、先生方や友達が優しかったので良い思い出として今でも覚えている。マルタ留学では、長期留学の最終準備として行った。1ヶ月という短い時間ではあったが、自分の英語力の無さを痛感した。会話メインのグループの授業で、周りについて行くので必死だった。



語学勉強方法（効果のあった勉強方法、参加してよかった学内講座など）

【LEAP・資格試験対策講座】LEAPなどの英語で行われる授業、TOEIC、IELTSなどの課外講座の継続的受講は効果的だった。英語が堪能な日本の先生や、ネイティブの先生の授業を受けることにより、英語に触れる時間を増やすことができ、リスニング力を向上させることができた。日本いながら海外に近い環境で学習することが実現した。
【自己学習】英語で映画、Youtubeを見ること、TOEIC、IELTSなどの語学のテスト勉強、一人でSpeaking、Writingを練習した。一人でいる時間も、英語に触れることができるように工夫していた。
【その他】友人と会話をする時間をなるべく取るようにしていた。日本にいるときは、時間がある時にECZを、海外では現地の友達と話すようにしていた。話せないことが多く、毎回言いたいことが言えない苦しさはあったが、もっと自分の意見、思いを伝えたいという気持ちが原動力になり、英語を継続的に勉強することができた。

失敗談（留学前にもっと準備しておけば良かったことなど）

私はTOEIC860点やIELTS5.5を取得していたため英語に自信があったが、アメリカに行ってみると話せない、聞けない、授業についていくのがやっとの状態だった。英語力は、海外で勉強する上での基礎の部分なので、可能な限り高めた方が良かったと実感した。

長期休暇中の活動（夏休み、春休みなど）

長期休暇は、短期留学や留学のための資金集めのバイトをすることで有効活用をしていた。長期休暇中に行われる英語課外講座、大学の英語に関するイベント、自己学習をし、英語を継続的に勉強できるように工夫していた。

参加して良かった学内イベント

【留学フェア】東洋大学の留学制度に関する情報を集めることができた。さらに先輩からの話も聞くことで、具体的な留學生生活をイメージすることができた。
【英語プレゼンテーションコンテスト】プレゼンターとして参加した経験はないが、コンテストを2回ほど拝聴した。発表者の英語力、情熱、勇気、そして準備に感化され、英語を勉強するモチベーションになった。

コロナ禍での経験

コロナ禍で、大学の対面授業で英語を話す機会を失った。しかしながら、自分一人でも勉強できる方法を模索し、英語資格の勉強、Writing、Speakingの勉強を一人でした。自分の部屋で、試行錯誤を繰り返しながらコツコツ勉強した。

将来の進路

将来の進路は明確には決まっていないが、エンタメ関係の仕事、自分の専攻である会計関係の職に就きたいと考えている。将来的には、海外で働きたいと漠然と考えている。

先輩へのメッセージ

私は現在大学3年生で、大学生生活の4分の3の期間が終わろうとしています。4年間はあっという間なので、自分のやりたいことにチャレンジした方が良いと思います。1年生の頃は、長期留学は自分の中でハードルが高かったのですが、日々の勉強の積み重ねで、目標を達成することができました。自分もこれからより頑張ろうと思いますので、一緒に頑張りましょう。